

「地域見守り隊」が始まります

地域の徘徊高齢者の方が、早期にそして安全に保護できるように、徘徊高齢者SOSネットワーク事業（地域見守り隊）を実施します。

徘徊または徘徊のおそれのある認知症高齢者が行方不明になった際、行方不明者の早期発見のひとりの対策として、市介護福祉課から、地域見守り隊（介護保険事業所、地域住民・在勤者、お店などの協力者）へ、本人の情報をメールで配信するサービスです。

■地域見守り隊に登録後は何を するのか？

登録された方には、徘徊または徘徊のおそれのある認知症高齢者が行方不明になった際、市介護福祉課から、登録された方へ、本人の情報をメールで配信します。

メールを受信された隊員の方は、ご自身の生活の中で徘徊高齢者の方を意識して過ごしていただき、徘徊を疑う高齢者を見かけた場合、メール内の連絡先に発見の通報・連絡していただく事で、早期発見につなげるようにするものです。

積極的な搜索活動を行うものではありませんので、ご理解をお願いします。

【対象者】つくばみらい市在住・在勤・在学の方でメール受信が

行つてください。
③仮登録メールのURLへアクセスし、必要事項を記入し、登録を行ってください。

④「登録完了」のメールが届きましたら、登録完了です。送信者反映まで3日ほどお時間を頂いています。

※メール着信時に発生するパケット通話料や回線使用料などは登録者のご負担となります。ご了承ください。

QRコード



●もしも外出先で見つけたら…

「もしかしたら、メールの人も…」と、身近で実際見つけたら、まずは挨拶や「どちらまでお出かけですか」と、正面からやさしく声をかけてみてください。また、何時間も歩いている場合がありますので、座れるような場所がある時は座るように。また、水分をすすめられるときは水分をすすめてください。外傷や体調が悪い時は、119番をお願いします。

●少し前に見つけたら…

「少し前にすれ違った人かも…」と、思った時は、何時ごろど

こで見たのか詳しく警察に教えてください。その一言が、搜索範囲を狭めて本人発見に繋がります。

●こんなお年寄りをみかけたら 普段から声かけを…

徘徊をきっかけに認知症である事を気づくケースがあります。下記のような人を見かけたら、声かけをしてください。

・季節違いの服装 ・ちぐはぐな履物 ・はだし ・寝巻姿 ・持ち物に名札（連絡先）がついている ・夜間の高齢者の一人歩き

★常総警察署からのお願い★

徘徊高齢者が判断が難しい場合があると思います。似ているけど本人か判断がつかないなど、自信がない場合でも気軽に

通報してください。皆さんの情報が早期発見につながります。また、空き家や山中でお年寄りや不審な人物を見た際は、二次災害の恐れがありますので、ご自身では探しに行かず、まずは警察署に通報してください。

●普段からの挨拶・声かけを…

年齢問わず、普段の生活で、声かけを行う事は、行方不明になる方を予防するだけでなく、まちの防犯にも繋がります。「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」など挨拶から始まる地域との関わりをぜひ始めましょう。

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎58
2111（内線1175）

地域見守り隊を利用するにはどうしたらいいの？

（徘徊のおそれのある方を介護されている方へ）

徘徊をしていた認知症高齢者本人が発見・保護された場合に、本人確認と家族などへの連絡が迅速に行えるように事前に登録をお願いします。

【申込者】認知症と診断された高齢者本人または、同居家族。独居の場合は、診断された高齢者の4親等以内の親族。

【対象者】徘徊行動による行方不明となるおそれのある方

【手続き】市介護福祉課窓口にご相談ください。申請書をお渡しします。申請には、印鑑と写真（Lサイズ家庭用写真可）が必要になります。

【有効期限】申請日の翌月より2年間

【受付時間】平日午前8時30分～午後5時15分

【送信時間】地域見守り隊へのメール送信は、原則平日午前8時30分～午後5時15分

※介護保険事業所や24時間営業のお店などFAXでの情報提供場所についてはその限りではありません。